

ラスト から始まる新たな PlayBall !

今日の試合は先発ではなかった。

野球はそんなに甘くない。 **競争社会**なのだ。

自分も勝ちたい、チームが勝つためにも、チームの役に立ちたい！

だから自分の出番をひたすら待ち続ける。きっと自分の力が必要な時が来る。

とても良い試合だった。勝つこともできた！最高の勝利！

そして自分も途中出場で貢献！やるべきことはすべてやった。その成果と気づいた。

きっと、あの敗戦(失敗)は、気づかせてくれるための、よいきっかけ？！だったのだ。

仲間に、相手に、そして、審判にも？！感謝なのか。

成長のきっかけは人によって様々、であり、たくさん目の前に落ちている。

「チャンス拾うか？」「そのまま見過ごすか？」は、『自分の考え』と、『行動』次第。

だからこそ、いつでも思い出せるようにしたい！

『**困難は乗り越えられる人に訪れる**』、『**限界を作らず超越すること**』、『**人の値打ちは逆境での行動にこそ現れる(本物になれ！)**』そして、目にした『成功7か条』 こうした言葉にも出会えた。

これでまた明日から 頂上を目指して、山を登る！頂上でなければ見えない景色。それを見るために！

負けてはいけない。負けない為の努力を怠ってはいけない。

成功7か条

©たぐちひさと

困難を乗り越えるには
逆境をチャンスと捉え
限界を超えるには
自分を信じ続け
成長するには挑戦し続け
夢を叶えるには
何が起きても諦めない
自分に厳しく他人に優しく
つまづいたときこそ
立ち上がる勇気を持ち
日々の努力を欠かさない人が
成功する



今回の取り組み(競技者の心の変化例)

1. 挫折 とのたたかい
2. 原点回帰
3. あらたな気づき

この間も、立ち止まってはダメ。
やりながら、こそ！の、アイデア

4. 成長期間 (練習量・質(心・体) 増)
5. 俯瞰 (ある事柄や状況に対して客観視すること。)

これを繰り返すことで進化が、生まれる。(競技・勉強含め、競争意識がないとわからない)
ゆえに、失敗や、挫折、がある。そこから逃げてしまっては、もったいない！
また、負けを“単なる負け”にするか？ **“価値ある負け”** にできるか？は、
あなた次第。これを経験してきたのが、人の器の大きさになる。

今回、自分の現役時代の野球ノートと、前回の試合の内容を組み合わせ、

- ・自分が選手だったら、こう考えていたかな？とか、
- ・みんなはどんな一週間を過ごしているのかな？と思い描いてみました。

ここまで考えているのが正しいわけでもない。

中学、高校と、社会人と野球を続け、 甲子園にでること、
プロ野球選手を目指していくこと、
社会人になってからも、会社を日本一に！ することしか考えてこなかった
一人の野球選手の想いだけが全てでも、ないかな。と。

ただ、単なる スポーツ選手 ではなく、“アスリート”として、頂点を極めようと 努力することは、
人生のなかでけっして ムダなもの ではないと思っています。

共通するのは、**①悔しいと思うこと(=挫折の経験)** **②そこから得るもの(=気づき)**
③再び立ち上がる為の原点(根)をもつこと、**④練習の絶対量**、と、**⑤最後に俯瞰して自分をみれること**
こうして乗り越えてきた先人が“本物”を手に入れ、“強い人間”に育っていくのだらうと思います。

失敗を怖がるな。負けたら悔しいと思え。

悔しいと思うためには 誰よりも真剣に取り組み。 そうでないと、気づかずに、若い時 は、あっという間に過ぎ去ってしまう